



東 侯 野

1月号

東侯野小学校 学校だより

平成27年1月7日

地道な努力



↓

あけましておめでとうございます。

たくさんの幸せが花開く一年になりますように。

校長 村田 幹男



12日間の冬休みを終えて、1月7日から後期後半がスタートしました。

今回の冬休み、横浜は穏やかな天候に恵まれました。元気に、充実した毎日を過ごせたのではないかと思います。親子で一緒にお正月を迎える準備をしたり、初詣などに出かけたりして、お子さんが家族のよさを改めて感じ取る機会になったのではないのでしょうか。また、一年の計は元旦にありといわれますが、今年目標や願いなども話題にできたことと思います。

さて、例年大変人気があり、正月の風物詩にもなっている「箱根駅伝」を今年もテレビ観戦しました。マラソンや駅伝のような、長い道のりをひた走る競技は、シンプルがゆえに、見る者の心を熱くします。

力はあるのに、けがなどもあり、なかなか選手に選ばれず、やる気をなくしていたところ、監督のある言葉で励まされ、懸命に練習した結果、今回、選手に抜擢されて箱根路を走った選手がいます。

それは、「花の咲かない寒い日は下へ下へと根を伸ばせ」という言葉です。陸上部の監督がよく選手たちに贈る言葉で、マラソンのオリンピック金メダリストの高橋尚子さんもこの言葉を座右の銘として練習に励んだと言われています。思い通りに行かず結果が出ないときにも、やけにならず、その状況を受け入れ地道に努力することによって、自分の可能性が広がっていくことを示唆しています。

学校生活においても、自分の望む役割を担当できなかつたり、思うような結果が出せなかつたりすることがありますが、そのようなときこそ、あきらめずに花咲く日をめざして努力することの大切さを、子どもたちに知ってほしいと思います。

本年も本校の学校教育活動に、どうぞご支援ご協力をお願いいたします。